太田東西かわら版

２０２０．８

コロナを怖がる
自分に負けるな！

７月上旬、３泊４日で単身上京しました。
コロナ、コロナと喧騒な昨今。特に東京での感染者数は連日ニュースで報道され、東京オリンピック間近で賑わっているであろう２０２０夏。
コロナ出現で東京は一転、最も避けられる危険な場所となりました。

そんな中で私は上京を決意しました。関東に住むお客様たち、そして妻の実家の家族を、明るく笑顔に変えるために。
派手な服を着て☺。

羽田空港に着いて、まず向かった先は群馬県。葉月薬局の砂山先生には
マーヤ設立当初から麻亜耶を使っていただいています。

今回、群馬県の＜麻亜耶＆アシュールファン＞の皆さんのために
創作者の私自ら出向いて、マーヤの理念と太田東西流コロナ対策を講義。
＜コロナうつ＞が漂う、今こそ出向くタイミングだと決意しました。

「コロナに負けない！」じゃないですよ。
「コロナを怖がる自分に負けない！」が正解。

怖がる、恐れる、嫌がる、避ける。それが不安をどんどん増幅させる。
その不安が免疫力（感染防御力）と血流を低下させる。
結果、どんなにマスク等予防策を講じても感染したりする。

新型肺炎とて**＜病は気から＞**です。
問題・原因はコロナではなく、
皆さんの**気（気分）次第**です！

コロナを嫌がるのではなく
「コロナと私は関係ない」と思うこと。

コロナを気にするのではなく
コロナを気にしない、そして
「コロナが気にならない」に進化する。

そのために**麻亜耶＆アシュール**がある。
アシュールで体の感染防御力を高めて
麻亜耶で絶対安心の心を培っていく。

それを実現するために、それを妨げるテレビ
のニュースは見ない、新聞も読まない。
見ても読んでも、健康にはならないから。

知れば知るほど、不安になって怖くなって
免疫力が落ちて、逆に感染しやすくなる。

２時間に及ぶ太田東西勉強会が終わった後、
マーヤとともに歩んでいる群馬県の皆さんは・・・・
写真の通り、みんな明るく笑顔になりました～～～！(^o^)／

翌日、次に向かった先は、東京の妻の実家。
いや、その前に、明るく笑顔にしたい人物がいる！！
それが今年から施設に入所している義父。

しぶしぶ施設に入所した後、いきなりのコロナでの面会謝絶。
長崎と違って東京のコロナ対策は、超ピリピリモード。
さそがし義父は意気消沈しているだろう・・・・
今こそ上京して元気と笑顔と与えたい。「おとうさん、私はあなたのこと決して忘れていませんよ！」。それを伝えたかった。直接、会って。

上京前、義母に尋ねると「面会は厳しいです」の返事。私は言いました。
「はるばる長崎から家族が出てくるんです！何とかできませんか？
施設にそう懇願してみてください」と。

数日経って、義母から連絡がありました。
「屋外からの面会ならいいでしょう」。先方から許可が出た、と。
何それ？どんな面会？と思いましたが、まずは面会できることに感謝して
指定時間に施設に向かいました。
その時の模様が表紙の写真。

千載一遇の貴重なチャンス。
私は義父母夫婦を“ 濃密 ”にする
サプライズを長崎で練っていました。
それがこれ➜➜➜

義父母の新婚時代の写真を拡大して
それを妻から夫に渡すというもの。

あなたを今でも愛しています♥幸子
勝手に私が代筆しました。(^-^;

結婚（夫婦生活）およそ６０年。
ソーシャルディスタンスで、夫婦の間まで
心まで、離れ離れになっていいのか？

今の状況で、どちらかが先に亡くなった場合
コロナのせいで残念・・・となる。

ほんとうにそれで後悔しないのか？

窓越しに妻から＜ラブレター＞を渡された夫は・・・・・

満面の笑み！！＼(^o^)／

おとうさん、よかったね！
あなたの妻は、コロナで引き裂かれて
離れ離れになっていても・・・

確かに夫のあなたを
愛しているのですよ！😂

「県外に住んでいる家族に帰って来てほしくない、会うのは控える」
それは、万一コロナをうつしたら迷惑になる。うつされても怖い。近所の目もある。だから「じっとガマン」のお気持ちからでしょう。

では、それで家族と疎遠になって、家族と交流を断ってまで長生きしたいのでしょうか？　コロナの終息はインフルエンザ同様、ないのに。

限りある時間の中で、充実感・満足感よりも、とにかくじっとガマンして１日でも長生きしたいなら・・・・**＜生きる意味＞**って何でしょう？？

コロナにビクビクして、メディアの情報を盲信して、人との交流を断つ。
私はそんな無味乾燥な人生、まっぴらごめんです！
恐れて停滞している人は、すでにコロナに負けています。